

平成30年4月3日（火）

九州地方整備局

菊池川河川事務所

緊急速報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信を

菊池川、合志川沿川6市町で開始します！

菊池川河川事務所では、洪水時に住民の主体的な避難を促すため、平成30年5月1日より、洪水予報を行っている菊池川、合志川の2河川沿川市町6市町（玉名市、玉東町、和水町、山鹿市、菊池市、熊本市北区）で洪水情報※¹のプッシュ型配信※²を開始します。

※¹「洪水情報」とは、菊池川と合志川の洪水予報レベル4（氾濫危険情報）及びレベル5（氾濫発生情報）の発表を契機として、住民の主体的な避難を促進するために配信する情報です。

※²「プッシュ型配信」とは、受信者側が要求しなくても発信者側から情報が配信される仕組みです。

1 開始日

平成30年5月1日（火）

2 九州における配信対象

国が管理する20水系の
87市町村（別表による）

3 配信対象者

配信エリア内の携帯電話等
（NTTドコモ、KDDI・沖縄セルラー、ソフトバンク（ワイモバイル含む））のユーザーを対象

4 配信する情報

対象河川において、「河川氾濫のおそれがある（氾濫危険水位を超えた）情報」及び
「河川氾濫が発生した情報」を配信

5 留意事項

- ・携帯電話事業者毎の基地局や通信システムの関係により、配信対象となる市町村よりも広範囲のエリアに緊急速報メールが送信されることがあります。
- ・携帯電話等の電源が入っていない場合や、圏外、電波状況の悪い場所、機内モード時、通話中、パケット通信中の場合は受信することができません。
- ・ご利用の機種により、緊急速報メールに対応していない場合があります。



問い合わせ先：九州地方整備局 菊池川河川事務所 技術副所長 大林 和幸

TEL 0968-44-2171 FAX 0968-44-806

別 表

(参考)九州地方整備局管内における国管理河川の水系別対象市町村

(平成30年4月3日時点)

水系名	市町村数	市町村名	河川名
本明川 (H29.5～ 運用)	1	(長崎県) 諫早市	本明川
番匠川 (H29.5～ 運用)	1	(大分県) 佐伯市	番匠川
五ヶ瀬川 (H29.5～ 運用)	1	(宮崎県) 延岡市	五ヶ瀬川・大瀬川
遠賀川	16	(福岡県) 嘉麻市、飯塚市、小竹町、宮若市、直方市、北九州市、中間市、鞍手町、水巻町、遠賀町、芦屋町、岡垣町、添田町、大任町、田川市、福智町	遠賀川、犬鳴川、彦山川
山国川	3	(大分県) 中津市 (福岡県) 上毛町、吉富町	山国川、中津川
大分川	2	(大分県) 大分市、由布市	大分川、七瀬川
大野川	1	(大分県) 大分市	大野川、乙津川
小丸川	2	(宮崎県) 高鍋町、木城町	小丸川
大淀川	4	(宮崎県) 都城市、宮崎市、国富町、綾町	大淀川、本庄川
肝属川	3	(鹿児島県) 鹿屋市、東串良町、肝付町	肝属川、串良川、高山川、始良川
川内川	5	(鹿児島県) 薩摩川内市、さつま町、伊佐市、湧水町 (宮崎県) えびの市	川内川、樋渡川、練打川、隈之城川、長江川
球磨川	10	(熊本県) 八代市、人吉市、芦北町、錦町、あさぎり町、多良木町、湯前町、球磨村、相良村、水上村	球磨川、南川、前川
白川	1	(熊本県) 熊本市	白川
緑川	7	(熊本県) 熊本市、宇土市、宇城市、嘉島町、御船町、甲佐町、美里町	緑川、浜戸川、御船川、加勢川
菊池川	6	(熊本県) 熊本市、玉名市、玉東町、和水町、山鹿市、菊池市	菊池川、合志川
矢部川	7	(福岡県) 久留米市、大川市、大木町、柳川市、筑後市、八女市、みやま市	矢部川、楠田川
筑後川	16	(福岡県) 久留米市、大川市、大木町、柳川市、小郡市、筑後市、うきは市、朝倉市、大刀洗町 (佐賀県) みやき町、佐賀市、鳥栖市、神埼市、吉野ヶ里町、上峰町 (大分県) 日田市	筑後川、庄手川、玖珠川、早津江川、広川
嘉瀬川	2	(佐賀県) 佐賀市、小城市	嘉瀬川
六角川	8	(佐賀県) 佐賀市、武雄市、多久市、嬉野市、大町町、江北町、白石町、小城市	六角川、武雄川、牛津川
松浦川	3	(佐賀県) 武雄市、唐津市、伊万里市	松浦川、徳須恵川、厳木川

合計 99 注)

注) 重複している市町村があるため、水系毎の市町村数と小計の値は異なります。(重複なしで87自治体)

【重複する自治体】

・大分市：大分川水系、大野川水系
 ・熊本市：緑川水系、白川水系、菊池川水系
 ・久留米市：筑後川水系、矢部川水系
 ・大川市：筑後川水系、矢部川水系
 ・大木町：筑後川水系、矢部川水系
 ・柳川市：筑後川水系、矢部川水系
 ・筑後市：筑後川水系、矢部川水系
 ・佐賀市：筑後川水系、六角川水系、嘉瀬川水系
 ・武雄市：六角川水系、松浦川水系
 ・小城市：六角川水系、嘉瀬川水系

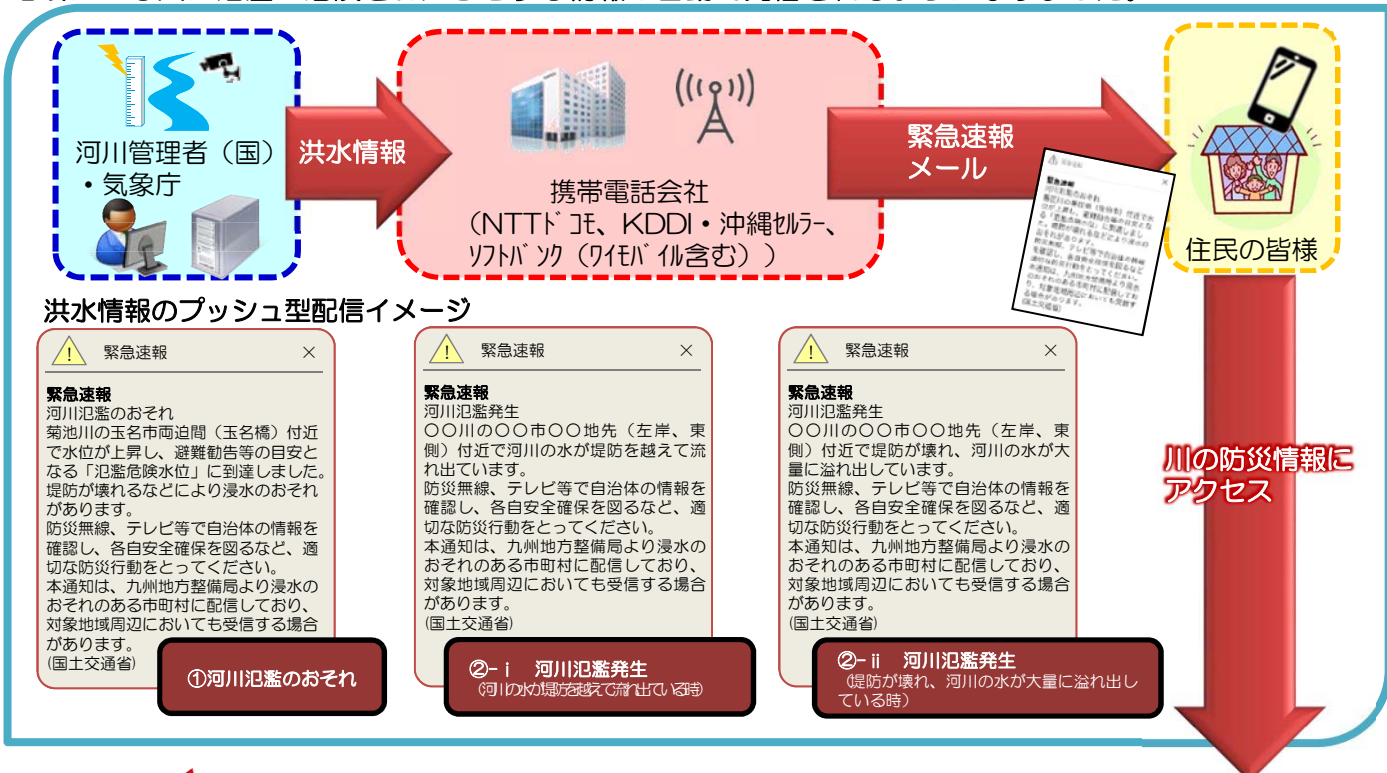
計12水系で重複



～ 参 考 資 料 ～

洪水情報が**緊急速報メール**で発信されます！

平成30年5月から、国が管理する菊池川で、菊池川・合志川が氾濫する可能性が高まった時に、対象の地域にいる人に氾濫の危険をお知らせする情報が自動で発信されるようになりました。



雨が降ったら、緊急速報メールが来たらまずチェック！

～データ放送による河川防災情報の提供～

テレビで河川水位・雨量を見ることができるのを知っていますか？
NHK総合の地上デジタル放送（データ放送）で河川の水位・雨量情報を手軽に閲覧できます。

◎河川水位・雨量の閲覧方法

NHK総合チャンネルを視聴中

①リモコンの**dボタン**を押す



dNHK 防災・生活情報画面に切り替わる

③河川水位・雨量を選択して**決定**ボタンを押す



dNHK 熊本画面に切り替わる

②**防災・生活情報**を選択して**決定**ボタンを押す



河川水位・雨量情報画面に切り替わる

④お住まいの地域に近い**観測ポイント**を探す



【問合せ先】 国土交通省九州地方整備局 菊池川河川事務所
調査課 0968-44-2171（代表）

防災情報を入手する・水害リスクを知る

WEBで水位の確認方法 ～ 国土交通省 川の防災情報 ～

インターネットでも
水害の情報を提供しています。

パソコン

<http://www.river.go.jp/>

スマートフォン

<http://www.river.go.jp/s/>

携帯電話

<http://i.river.go.jp/>

熊本県防災情報
メールサービス

<http://www.anshin.pref.kumamoto.jp/>



川の防災情報
QRコード

▼お住まいの地域の情報をご覧ください



カメラ画像も配信中



山鹿市防災マップ

山鹿市
総合防災マップ
「もしも」の時のために



河川の水が増水し、堤防からあふれた際に、
浸水する範囲と各地区の避難場所が掲載され
ています。
皆様のお住まいの市町村が発行しています。
是非、ご覧ください。

【問合せ先】

国土交通省九州地方整備局 菊池川河川事務所
調査課 0968-44-2171 (代表)



防災学習資料・教育の推進

防災出前講座



防災学習って
何をすれば?

自治会の
会長様

水害について説明します
ぜひ、活用ください

教師の
皆様

イベントの
主催者様

防災講座

出前に行きます!!
ご相談ください

きくちがわ

0968-44-2171

調査課防災担当までお電話ください。

詳細は
裏面へ



- ◆ 自治会の防災活動
- ◆ 高齢者福祉施設の防災活動
- ◆ 学校における防災教育
- ◆ お祭りやイベントなど・・・

お気軽にご相談ください

体系的に学べるよう実験を交えながら災害の怖さ・日頃の備え・はやめの避難の大切さを解説します。

国土交通省が発信している情報の入手方法など災害発生時の対処方法を解説します。

講義内容(一部)

- ・ 防災学習
地域の特性、防災を意識した川づくり、過去事例からの教訓(防災スゴロク)
- ・ 防災実験
水害発生時の状況をわかりやすく学べる実験講座(液状化、堤防決壊、浸水ドア実験)
- ・ 環境学習
川の生物、自然と調和した川の環境づくり、未来の子供達にきれいな川を残すには

防災情報の入手方法

② dボタンを押す



きくちがわ お問い合わせ先

菊池川河川事務所 調査課防災担当
住所: 熊本県山鹿市山鹿178番地
TEL: 0968-44-2171
HP: <http://www.qsr.mlit.go.jp/kikutai/>



学校教育としての防災教育

命を守る

防災教育を通じた防災意識の浸透～主体的な行動による避難の実現に向けて～

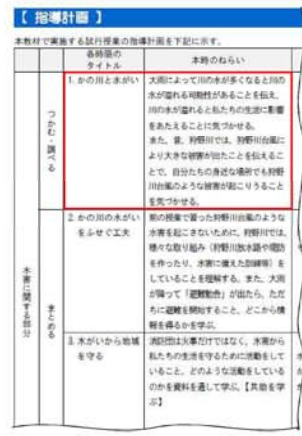
H30年度
重点対策

概要

- 平成29年度に国管理河川の全ての129協議会において、防災教育に関する支援を実施する学校を教育関係者等と連携して決定し、指導計画の作成支援に着手。
- 平成30年度末までに、国の支援により作成した指導計画を、都道府県管理河川を含む協議会に関連する市町村の全ての学校に共有。

支援内容

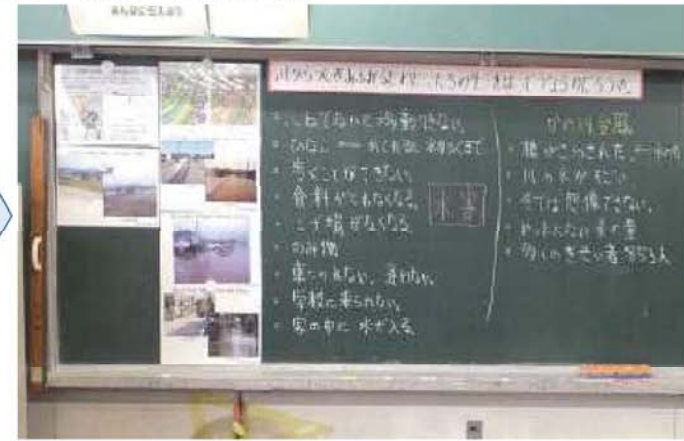
国土交通省は、各学校によって作成される指導計画(わかりやすい授業の流れやポイントを整理した計画)の作成を支援



伊豆の国市の指導計画の例



伊豆の国市の発問計画の例



今後のスケジュール

国管理河川

国・都道府県管理河川共通

平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
平成28年度より、28校において指導計画の作成支援を先行して実施	- 平成29年度中に、国管理河川の全ての129協議会において、防災教育に関する支援を実施する学校を教育関係者等と連携して決定し、平成30年度末までに、防災教育に関する指導計画を作成できるよう支援 - 国の支援により作成された指導計画を都道府県管理河川を含む協議会に関連する市町村の全ての学校に共有		引き続き、防災教育の実施を支援		
学習指導要領改訂 平成29年3月31日	(平成29年3月31日に改訂された新学習指導要領の周知・徹底・移行期間)		(平成29年3月31日に改訂された新学習指導要領の全面実施)		

学校教育としての防災教育



29初健食第31号
平成29年11月7日

各都道府県・指定都市教育委員会防災教育主管課長
各都道府県私立学校主管課長
附属学校を置く各国公立大学法人担当課長
各国公私立高等専門学校担当課長 殿
構造改革特別区域法第12条第1項の認定を
受けた各地方公共団体の学校設置会社担当課長

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課長

三 谷 卓 也



(印影印刷)

国土交通省等と連携した防災教育の取組について（通知）

平素より当省の防災教育の取組について御理解、御協力をいただきありがとうございます。

文部科学省としては、従来より、自然災害から命を守るため、防災教育の手法の開発・普及を支援する事業を展開しているところですが、併せて、本年3月に閣議決定した第2次学校安全の推進に関する計画においては、「学校及び学校設置者は、地域の自然条件等に関して専門的知識を有し、活動を行っている関係機関・団体や民間事業者と連携して、効果的な取組を進めていくことが必要である」としているところです。

災害対応の実務を担う国土交通省では、本年6月に「水防災意識社会」の再構築に向けた緊急行動計画をとりまとめ、本年5月に改正された水防法に基づき創設され、地方整備局等から成る大規模氾濫減災協議会において、学校における防災教育の支援を一層強化することとしております。各学校において防災教育に取り組む際に、当該支援を活用することで、より円滑な防災教育の実施につながることが期待されます。

つきましては、全国の大規模氾濫減災協議会等から、協議会等への参画の要請や各学校等に対する支援の申出があった場合には、地域の実情や学校、教員の勤務の実態などを踏まえつつ、対応を検討するなど、防災教育の充実に向けて取り組んでいただくようお願いいたします。

都道府県・指定都市教育委員会防災教育主管課においては、域内の市区町村教育委員

会及び所管の学校（大学を除く。）に対し、都道府県私立学校主管課においては、所轄の私立学校に対し、附属学校を置く各国公立大学法人担当課におかれては管下の附属学校に対し、構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた地方公共団体の学校設置会社担当課におかれては、所轄の学校設置会社及び当該会社が設置する学校に対しても周知していただくようお願いします。

なお、本件に関連して、国土交通省水管理・国土保全局防災課長等より各地方整備局企画部長、河川部長等に対し、別添（参考）のとおり通知していることを申し添えます。

（参考）大規模氾濫減災協議会とは

<http://www.mlit.go.jp/river/mizubousaivision/pdf/hanrangen.pdf>

（担当）

健康教育・食育課

防災教育係（中鉢，杉本）

電話：03-5253-4111（内線2670）

03-6734-2670（直通）

FAX：03-6734-3794

e-mail: anzen@mext.go.jp

学校教育としての防災教育

■熊本市田底小、吉松小指導計画案

小学 5 年生社会

平成 29 年度版

単元「国土の自然とともに生きる」

小単元「自然災害とともに生きる」 学習教材（案）

～わたしたちの地域を流れる菊池川を題材として～

昭和28年6月 全川にわたり、堤防がない箇所から川の水があふれました。 <table><tr><td>死者（人）</td><td>7</td></tr><tr><td>家屋全壊・半壊（戸）</td><td>700</td></tr><tr><td>浸水家屋（戸）</td><td>15,353</td></tr></table> 本川33.0k付近（山鹿市） 山鹿市街地の浸水状況 本川32.0k付近（山鹿市） 山鹿市街地の浸水状況 本川39.0k付近（山鹿市田本町） 水没する中喜小学校 昭和57年7月 山鹿市街地を中心に洪水があふれるなど、中流部で大きな被害が発生しました。 <table><tr><td>死者（人）</td><td>7</td></tr><tr><td>家屋全壊・半壊（戸）</td><td>17</td></tr><tr><td>床上家屋（戸）</td><td>1,157</td></tr><tr><td>床下家屋（戸）</td><td>2,564</td></tr></table> 本川19.0k付近（和木町） 中流部の浸水状況 舟島橋付近の浸水状況 7/12 9:10頃	死者（人）	7	家屋全壊・半壊（戸）	700	浸水家屋（戸）	15,353	死者（人）	7	家屋全壊・半壊（戸）	17	床上家屋（戸）	1,157	床下家屋（戸）	2,564	平成2年7月 白石頭首工から岩野川合流点の堤防が内地点から、洪水があふれ、大きな被害が発生しました。 <table><tr><td>死者（人）</td><td>1</td></tr><tr><td>家屋全壊・半壊（戸）</td><td>22</td></tr><tr><td>床上家屋（戸）</td><td>1,159</td></tr><tr><td>床下家屋（戸）</td><td>1,068</td></tr></table> 平成24年7月12日 菊池川や菊池川支流では、洪水があふれるなど被害が発生し、特に支流合志川沿川では、榑木温泉街などで大きな被害が発生しました。 <table><tr><td>菊池川・追間川・合志川</td><td></td></tr><tr><td>床上家屋（戸）</td><td>91</td></tr><tr><td>床下家屋（戸）</td><td>108</td></tr></table>	死者（人）	1	家屋全壊・半壊（戸）	22	床上家屋（戸）	1,159	床下家屋（戸）	1,068	菊池川・追間川・合志川		床上家屋（戸）	91	床下家屋（戸）	108
死者（人）	7																												
家屋全壊・半壊（戸）	700																												
浸水家屋（戸）	15,353																												
死者（人）	7																												
家屋全壊・半壊（戸）	17																												
床上家屋（戸）	1,157																												
床下家屋（戸）	2,564																												
死者（人）	1																												
家屋全壊・半壊（戸）	22																												
床上家屋（戸）	1,159																												
床下家屋（戸）	1,068																												
菊池川・追間川・合志川																													
床上家屋（戸）	91																												
床下家屋（戸）	108																												

流れ	学習活動・内容	指導上の留意事項	教材解説
導入 (5分)	■東日本大震災などの災害を想起し、我が国の国土を襲う自然災害について関心をもち、本時のめあてをつかむ。		○日本の自然災害  ●近年発生した大規模災害
展開 (30分)	■自分たちの知っている自然災害について話し合い、なぜ日本では自然災害が起こりやすいのかを話し合う。 地震 津波 火山の噴火 → 地形 台風 竜巻 大雪 冷害 → 気象 洪水 土砂くずれ → 地形と気象 ■自分たちの住む地域ではどんな災害が多く起こりやすいのかを話し合う。 (△△市で多い自然災害) ・水害（洪水・土砂くずれ） ・地震	○自然災害は、大きく分けて3つのグループに分けられることに気づかせる。 ○経験したことのある自然災害を想起させ、自分たちの住む地域で起こりやすい自然災害について調べたいという意欲を高める。 ○「地震の震源地」「水害の発生地」の資料から、自分たちの住む地域では水害の発生が多いことに気づかせる。	○日本とわたしたちの地域の自然災害 日本の水害・土砂災害の発生回数（1989年～2008年）  ○わたしたちの地域では水害が起きている。 これまで受けた洪水の被害  これまで受けた洪水の被害 